

ハンドメイドで働き出しづらさにアプローチ おどうぐばこカフェクラフト部

ハンドメイドで社会参加や自分のペースで出来るお仕事体験などを旨とする【おどうぐばこカフェクラフト部】です。『おどうぐばこカフェ』は千葉市ひきこもりサポート事業の認定を受け、自分の機嫌を自分でとる方法を考える交流会として毎月第1・3水曜日 CHIBA-LABO (ちばさぽと同じツインビル2号館の7F) にて13:00より定期開催中。そのクラフト部として、まずは一緒にサンキャッチャーを作ってくれる人を募っています。

□活動エリア:千葉市中央区・若葉区

□連絡先:mogux2a@gmail.com (担当) 石丸 あゆら



公務員によるNPO、進めるまちづくり学習 NPO法人6時の公共

6時の公共は「自分たちのまちは、自分たちでつくる」社会の実現を目指し、地方公務員が立ち上げたNPO法人です。年4回程度、千葉市生涯学習センターで、誰でも参加できる「みんなの学習会」を開催しています。

また、請願を模擬体験できるボードゲーム型教材「僕らの基地がほしいんだ」を開発し、学校や地域で、主権者教育やまちづくり学習の授業やワークショップを行っています。

□活動エリア:千葉市生涯学習センター ほか

□連絡先:admin@pm6lp.org (担当) 仁平・石井



【うちエコ診断】で我が家の光熱費2割節約を!! NPO法人環境カウンセラー千葉県協議会

□活動エリア:千葉市

□連絡先:090-4190-6586 miyako_sato_1205@yahoo.co.jp

値上げ値上げで家計が悲鳴をあげています。環境省認定の「うちエコ診断」で、我が家の光熱費2割節約を目指してみませんか。

■申込:以下のホームページから(定員になり次第終了)

https://www.uchieco-shindan.jp/touroku/regist0.php?jimukyoku_id=241

■対象:千葉市在住・在勤の方(無料。対面かオンラインかの希望が選べます。)

【千葉市地球温暖化対策地域協議会 推奨】



Catch UP! センター長の“推し” | 視覚情報サポートラジオ

「見えない力」で希望の力を届ける～第1回チャリティークリスマスライブ～

一般社団法人視覚情報サポートラジオは、ウェブでのラジオ番組の配信やイベント開催などを通じて、社会における視覚障害者への理解の拡大と、共生社会の実現に貢献することを目的に、2022年7月に設立された団体です。これまでに「スーパーライブ」と題した音楽祭を6回開催するなど、活発に活動を展開しています。まだ残暑が続いていた9月中旬、代表の前田憲志さん(全盲の視覚障害者)がセンターを訪れ、年末に初めて開催する「チャリティークリスマスライブ」のチラシを預かりました。このライブには、全国各地の視覚障害のあるミュージシャンたちを中心に、総勢20組以上が出演。障害者施設によるパンやケーキ、コーヒーなどの販売の他、盲導犬との体験歩行ができる企画もあるとのこと。前売券は、11月1日よりチケットぴあ(全国のセブンイレブン店頭端末機など)にて発売される他、Webアプリ「Peatix」でも購入可能です。私も「応援しています」と口で言うだけでなく、鑑賞に行ってみたいと思います。(センター長・原田正隆)



公式サイトはコチラ→

- 2025年12月21日(日)
- 千葉市生涯学習センターホール
- 開演11:30 / 終演17:30 (予定)
- 前売券1,000円 / 当日券1,500円

【お問い合わせ】

視覚情報サポートラジオ事務局

TEL: 043-445-8496

E-mail: rp@airfolg.jp

